

令和 6 年度

決 算 書

1. 事業報告

(1) 概況

(2) 事業報告

2. 計算書類

(1) 貸借対照表

(2) 正味財産増減計算書

(3) 財産目録

公益財団法人 加納美術振興財団

監 査 報 告 書

令和7年5月20日

公益財団法人加納美術振興財団
理事長 加 納 二 郎 様

公益財団法人加納美術振興財団

監 事 小 藤 昇

監 事 福 原 一 義

私たちは、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、通帳・帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書は、会計帳簿等に記される記載金額と一致し、法人の収支並びに財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は、事実と相違ないことを認める。
- (3) 理事の職務執行に関わる不正の行為、または定款に違反する重大な事実はないと認める。

以 上

運営機構概要

1. 施設の概要



本館



展示室



別館

敷地面積 5, 1 5 3 m²
建物（鉄骨2階） 7 9 9 . 7 4 m² （1階5 8 8 . 9 2 m²、2階2 1 0 . 8 2 m²）
平成8年10月 [redacted] 加納溥基氏によって開館。平成14年4月広瀬町に寄贈。以後、個人経営から「加納美術振興財団」に委託運営。平成15年2月28日博物館法（昭和26年法律第285号）第12条による登録。登録番号14号（県教育委員会文化財課県告示1号）。他に別館として加納二郎氏所有地に「茺菴館」260 m²がある。
令和3年6月安来市による、温湿度管理可能な収蔵庫を館内に新設、また壁の耐火性補強、エレベーター交換、ユニバーサルデザインの採用等の改修工事が行われた。

2. 収蔵作品

- ・備前焼 5 3 0 点
 - 古備前（明治時代以前） 4 4 点
 - 人間国宝（5名） 2 9 0 点
 - 岡山県指定重要無形文化財保持者（15名） 1 9 6 点
 - ・その他の陶器 2 7 6 点
 - ・絵画（水彩・軸絵） 7 2 点
 - ・郷土作家 1 8 6 点
- 総計 1, 1 8 3 点（一部加納二郎氏所有の「加納茺菴の作品」も含む）

3. 運営事業

- 開館時間 午前9時から午後4時30分（ただし入館は午後4時まで）
休館日 毎週火曜日（祝日の場合は翌日）、他に展示替えによる休館あり、年末年始
入館料 一般 1, 1 0 0 円 、団体（20名以上）9 0 0 円
学生（高校生以上）5 5 0 円

その他、各種割引サービスあり

4. 財団の概要

(1) 設立等

設立	財団法人加納美術振興財団設立許可	平成14年3月29日
登記	財団法人加納美術振興財団設立登記	平成14年4月 8日
認定	公益財団法人への移行認定	平成24年3月23日
登記	公益財団法人加納美術振興財団設立登記	平成24年4月 1日

(2) 変更に関する事項

理事就任、退任に伴う登記	平成16年7月16日
理事就任、退任に伴う登記	平成17年7月12日
理事就任、退任に伴う登記	平成18年4月20日
理事就任、退任に伴う登記	平成21年2月10日
理事就任、退任に伴う登記	平成21年6月12日
評議員退任に伴う登記	平成25年6月12日
役員任期満了による改選登記	平成26年6月16日
評議員死去に伴う登記	平成27年11月30日
役員任期満了による改選登記	平成28年6月30日
定款変更に伴う登記	平成30年2月19日
評議員辞任に伴う登記	平成30年3月31日
理事任期満了、評議員就任に伴う改選登記	平成30年7月20日
役員任期満了に伴う改選登記	2020年7月15日
役員任期満了に伴う改選登記	2022年7月 8日
評議員死去に伴う登記	2022年7月 8日
役員任期満了に伴う改選登記	2024年7月15日

5. 処務の概要

(1) 役員に関する事項

2024年度公益財団法人加納美術振興財団役員名簿
理事

氏 名	職 業	住 所	就退任年月日
加納 二郎			重任 2024年6月22日
加納佳世子			重任 2024年6月22日

千葉 潮			重任	2024年6月22日
丹羽野 裕			重任	2024年6月22日
万波 朋広			重任	2024年6月22日
清水 幸人			重任	2024年6月22日
春日 美由紀			重任	2024年6月22日
須藤 小夜子			就任	2024年6月22日
小藤 将之			就任	2024年6月22日
安部 美幸			重任	2024年6月22日

監事

氏 名	職 業	住 所	就退任年月日	
福原 一義			重任	2024年6月22日
小藤 昇			重任	2024年6月22日

評議員

氏 名	職 業	住 所	就退任年月日	
小藤 貢			重任	2024年6月22日
武部 信二			重任	2024年6月22日
長岡 憲夫			重任	2024年6月22日
松原 利直			重任	2024年6月22日
村上 正光			重任	2024年6月22日
上廻 芳和			重任	2022年6月11日
平原 金造			重任	2022年6月11日
北川 正幸			就任	2024年6月22日

(2) 役員会に関する事項

区 分	期 日	出席者数	議決（承認）等事項
通常理事会（第一回）	2024年 5月18日	理事7名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度事業及び収支決算報告並びに監査報告の件 ・任期満了に伴う評議員候補推薦の件 ・任期満了に伴う理事・監事候補の選任の件 ・評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の件

評議員選 定委員会	2024年 5月27日	委員 4名 財団 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・議長及び議事録署名人の選出 ・理事会より推薦された評議員候補の審議
定時評議 員会	2024年 6月22日	評議員4名 監事1名 理事候補 8名 評議員候補 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度事業及び収支決算報告並びに監査報告の承認 ・任期満了に伴う理事・監事候補の承認について
通常理事 会（第二 回）	2024年 6月22日	理事8名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> ・任期満了に伴う理事長及び業務執行理事の選出
通常理事 会（第三 回）	2024年 10月26 日	理事7名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> ・(株) ウェスコホールディングス第11回株主総会について ・報告事項 2024年度上半期事業及び収支経過 10月～最低賃金改定による職員時給UP について
通常理事 会（第四 回）	2025年 3月8日	理事8名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度事業計画案及び収支予算案について ・「加納莞菴平和国際交流基金」運用実行委員について

2024年度（公財）加納美術振興財団事業報告

1. 2023年度から5年間の指定管理者の指名を受け、安来市加納美術館の管理運営を行った。
2. 展示などの宣伝、啓発広告は、チラシ、ポスター、ホームページ、マスメディア、SNS（Instagram、Facebook、X（旧ツイッター））、YouTubeの配信、安来市行政告知放送、安来市報、電柱広告などにより行った。
企画展ごとに、館内360度カメラで撮影（NCPに撮影・編集を依頼）し、ホームページで提供している。また、イベントの様態をSNSやホームページにて公開している。
また、市民に向けて美術館の広報紙「美術館つうしん」を企画展ごとに発行（今年度は4回、通算21回発行）し、安来市内への新聞折り込み、パスポート会員等へ配布している。
3. 莞蓄資料の整理及び保存については、島根大学の教授方に助言いただきながら進行中である。
4. 「加納莞蓄平和国際交流基金」には、申請が4件あり実行委員会承認のもと全件の助成を決定した。今年度の助成額合計は628,000円だった。
また、基金への寄付は、2名で1,005,000円だった。
年度末基金残高は、4,988,094円となった。 （別紙1）
5. 2022年度から帝国書院発行の中学校社会科教科書（歴史的分野）に、加納莞蓄の戦犯赦免活動について掲載されたが、2026年度改訂の同教科書にも継続して掲載が決定した。
6. NPO法人比日連合財団事業の「キリノ大統領恩赦に対する顕彰碑」が完成し、フィリピン・モンテニルパ市で行われる除幕式への招待があり12月に加納佳世子名誉館長が参列した。
7. 2024年度実施した主な企画展及びイベント （別紙2）
8. 美術館の主要な取り組み→癒しとくつろぎのある美術館を目指して。
(a) 展示：年間来館者数は、5,860人、アウトリーチ（出前講座）は1,586人、合計7,446人、入館料収入は、3,407,900円だった。 （別紙3）
(b) 名碗を愉しむ会：6月から再開し11月まで（8月は除く）と3月の6回開催で、のべ68名の参加があった。
(c) 接遇：別館での抹茶のおもてなしを行った。
レストランやまさやを会場に行った「喫茶去」（茶話会）は、地元住民他の参加を得て開催した。（4月～3月（5、8、12、1、2月除く）の7回の開催（通算21回）、のべ126人参加があった）
(d) 館外からの協力：ボランティアの方々より展示替え作業、作品収集他外部活動にご協力いただいた。
9. 役員会の開催
1. 理事会 5/18 2. 評議員選定委員会 5/27 3. 評議員会 6/22 4. 理事会 6/22
5. 理事会 10/26 6. 理事会 3/8
7. 加納莞蓄平和国際交流基金実行委員会 逐次メールでやり取りを行った。

10. 啓発・文化教育振興事業の推進

(a) アウトリーチ：多様な団体、学校、公民館などと連携してアウトリーチ（出前講座）を実施した。（別紙4-1）

(b) 校外学習の受け入れ：市内中学校5校の平和学習は、生徒・教員総勢296名の参加で実施された。また、布部小学校はじめ市内外の学校から140人の来館があった。

（別紙4-2）

(c) 安来市平和のつどい：9月29日布部ふれあい体育館で開催され、式典、あんどん展示、戦争遺留品展示、小学生・中学生による平和への想いや歌等の発表が行われた。

当館は当日の入館料は終日無料とし、開館時間を夕方6時まで延長した。

また、関連事業として10/12～12/23まで、企画展『生誕120年 加納莞菴展』を行った。

(d) 他団体との連携：全国美術館会議（ワーキンググループとして小規模館部会）、しまねミュージアム協議会、安来市観光協会、安来市文化協会他、文化事業団体、市内の文化施設などと連携し地域文化の振興を推進した。

(e) 莞菴思想の普及：まんが『平和をねがい続けた画家 加納莞菴』の英訳版が加納家により発刊され、加納佳世子名誉館長が12月訪比の際持参し関係先へ届けた。

11. 作品、建屋、設備機器の修復及び作品購入

加納莞菴作品『池畔晩秋』を財団負担で購入した

作品修復は、財団負担で、加納莞菴作品『暁靄』『池畔晩秋』の2点を行った。

市の備品である加納莞菴作品『黒牡丹』の修復は、市の負担で行われた。

3月に、浜田市立旭中学校より財団宛に、加納莞菴作品『風景（仮）』（1932年）の寄贈を受けた。

建屋内公民館側の消防通路内が、日中温度がかなり高温になるため外側にサンシェードを設置した。（市負担）

消防通路のガラス破損1枚があり、市に報告のうえ修繕した。（財団負担）

天井内の冷媒管の保温工事と、不足していた展示室の点検口を新設した。（いずれも市負担）

3月駐車場で来館者運転の車両事故があり、花壇の石垣破損が起こった。保険会社手配により修繕が行われる予定である。

12. 職員

理事長 加納二郎（学芸員）、常務理事 加納佳世子（名誉館長、学芸員）

常務理事 千葉 潮（館長、学芸員）

職員 神 英雄（参与、学芸員）、

小藤喜美江、横山あかね（以上2名 学芸員補）、安部美幸

森山満ちる（学芸員補、10月末退職）、甲斐紗友美（12月1日入社）

13. 職員給与 10月分給与から、最低賃金更改により、昨年に引き続き時給を引き上げた。

・（参考）島根県最低賃金（時間給）962円（前年度比+58円）

・財団時給：975円→1,034円へ改定。（前年度比+59円）

(別紙1)

2024年度「加納莞薈平和国際交流基金」助成金 事業報告

1) 経過

募集 (前期) 2024年1月11日～3月1日

(後期) 2024年6月1日～8月31日

県及び県内各首長、教育委員会、市内交流センター宛ちらしを配布、また美術館ホームページでも告知した。

2) 助成先

1, しまねフェアレード・ラボ様

事業名: パレスチナに平和を! フォトジャーナリスト高橋美香さん講演会事業

事業概要: パレスチナを20年以上取材する、写真家の高橋美香さんを迎えての講演会。

委員会で検討の結果、助成が決定した。

⇒ 出雲市、雲南市、及びそれぞれの教育委員会に後援の承諾を得てチラシを作成配布、公共施設やカフェなどに置いた。またSNSなどでも告知した。

6/22-23の両日で、42人の参加者があった。

2, 日本語サロン「ことのは」様

事業名: やさしい日本語交流

事業内容: 外国人住民との交流。やさしい日本語を使用しながらイベントを通じて交流する。

委員会で検討の結果、助成が決定した。

⇒ 会員と外国人住民と、スポーツ(ボーリング、ヨガ)、料理教室等を7回開催し交流した。

外国ルーツの子どもと日本の子どもの交流の場となった。参加総数67名。

3, 三刀屋高等学校 JRC (青少年赤十字) 部様

事業名: 「永井隆博士知っ得ワークシート・スタンプラリー」を活用した平和の研修と交流イベントを企画する事業

事業概要: 地元の平和まつりや平和祈願式典、永井隆平和賞授与式などを企画段階から加わることとなった。また、広島平和公園、安来市加納美術館などの訪問を計画する。

委員会で検討の結果、助成が決定した。

⇒ (研修) 広島平和公園、安来市加納美術館を訪問。また、しまね人権フェスティバルに参加。

(大きな啓発イベントの運営側として企画・運営・発表) 雲南市で開催の4企画に携わった。

(いろいろな世代に直接対話しながら啓発) 商業施設で不特定多数の人、市内小中学校や地域の集会所などで行った。

4, 地球のステージ応援団いずも 様

事業名: 地球のステージ in いずも

事業概要: 世界の紛争地、災害被災地において医療、心のケア、教育、災害復興などの支援を行っている医師・桑山紀彦氏の講演や地元中学校合唱部の歌などを披露。

委員会で検討の結果、助成が決定した。

⇒ 12/7 アクティーひかわを会場に、斐川西中学校合奏部の披露、桑山講師による講演会、講師との交流タイム等。大人 151 人、子ども 30 人の参加があった。

3) 最終助成金 628,000 円

1, しまねフェアレード・ラボ様	60,000 円
2, 日本語サロン「ことのは」様	68,000 円
3, 三刀屋高等学校 JRC (青少年赤十字) 部様	220,000 円
4, 地球のステージ応援団いずも 様	280,000 円

4) 経費

チラシ印刷、事務手続き、寄付者返礼品等	11,286 円
助成金振込手数料	1,430 円

(3)(4) 合計 640,716 円は、財団本会計で処理済のため、基金口座より財団本会計へ振替する。(実処理は、2025.4 月となる)

5) 寄付金

2 名 1,005,000 円 のご厚志を賜った。

(米子市男性) 5,000 円 (吹田市女性) 1,000,000 円

6) 2025 年 3 月 31 日付け基金残高：4,988,094 円

(別紙 2-1)

2024年度展示報告

※各企画展期間中の団体様・学校関係の利用状況は別紙 3-2、4-2 に記載※

期 間 (開館日数)	タイトル名	入館者数 (人) /入館料 (千円) /費用 (千円)	開催テーマ	実 施 状 況
3/16～5/19 (56 日間)	見てごしない、安来の手仕事！ こうげいやすぎ (巻)	1, 222 人 714. 4 千円 938. 4 千円	安来で伝統を受け継ぎ、今も優れた作品を制作されている工芸作家のみなさんの作品を紹介。布と木を素材にした工芸に焦点を当て、父母の代から受け継がれた作品や、河井寛次郎が提唱した「民藝」の影響を色濃く受けた作品、作家相互の影響などについても楽しんでいただく。	・ギャラリートーク 3/16、3/23、4/28、5/3 (青木芙美子さん)、5/11 (野白千晴さん)、5/12 ・ワークショップ 4/27 (門脇和弘さん)、4/29 (青木芙美子さん)、5/3 (青木芙美子さん)、5/4 (戸谷昌代さん)、5/5 (野白千晴さん) ・実演 4/27 (戸谷昌代さん) ・アート鑑賞会 映画「目の見えない白鳥さん、アートを見に行く」上映の関連行事 ・アート de トーク (4/21) 春日美由紀さん ・喫茶去 (4/27) 講師：須藤小夜子さん、22 人
5/25～7/28 (56 日間)	『ぼくは王さま』と平和の絵本 和歌山静子絵本原画展	2, 076 人 1, 236. 9 千円 3, 669. 0 千円	『ぼくは王さま』シリーズのイラストをライフワークの一つとしておられた和歌山さん。絵本を通じて各国の相互理解と平和交流にも取り組んでこられた。絵本原画という身近な芸術に親しんでいただくとともに、平和な世界の実現を願った和歌山さんの作品を紹介。	・オープニングセレモニー 5/26 (土) 来賓・穂積保さん (こどもの本 WAVE 代表)、秦教育長他多数参加 ・ギャラリートーク 6/15、6/30、7/13、7/28 ・講演会 (5/25) 講師：穂積保さん、(6/23) 大雨のため中止→ (6/30) 講師：うださちこさん ・アート de トーク (6/9) 春日美由紀さん ・名碗会 (6/16) 11 人、(7/21) 8 人 ・喫茶去 (6/22) 講師：加納親子さん、藤井ミ子さん、18 人 (7/27) 講師：ゴスペルオーブさん、17 人
8/3～10/6 (57 日間)	古備前と城下町・広瀬	1, 255 人 593. 2 千円 1, 442. 9 千円	月山富田城の真下を流れる飯梨川 (旧・富田川) の川底から、洪水で水没した戦国時代の城下町が現れた「富田川河床遺跡」。この遺跡や松江城下町遺跡などから出土したやきものと、当館所蔵の古備前の秀品をあわせて展示。	・オープニングセレモニー 8/3 (土) 来賓：錦織 秀さん (島根県立古代出雲歴史博物館館長)、秦教育長他多数参加 ・ギャラリートーク 8/11、9/1、10/6 ・講演会 (8/25) 講師：乗岡実さん、20 人 (9/22) 講師：西尾克己さん、42 人 ・アート de トーク (9/8) 春日美由紀さん→手話サークルの方、ろう者 7 名くらい参加があった ・名碗会 (9/15) 9 人 ・莞蕾忌 (8/15) 小学校児童による絵本の朗読、ゴスペルオーブさんによる歌、作品解説など 60 人参加 ・喫茶去 (9/28) 講師：川井勝博さん、18 人 ・安来市平和のつどい 9/29 終日入館料無料とし、閉館時間を 18 時 (最終入館 17：30) に延長した。
10/12～12/23 (63 日)	生誕 1 2 0 年 人間、加納莞蕾	1, 042 人 667. 8 千円 1, 752. 0 千円	1904 年に加納莞蕾 (本名 辰夫) が生まれて 120 年となる今年、莞蕾の画家としての生涯を概観するとともに、1949 年から心血を注いだ「世界の恒久平和を求める活動」について、図解的に展示し活動に対する理解を促進し、加納莞蕾の人間像に迫る展覧会で、近年発見された未公開作品も展示する。	・ (10/9) 「モンテンルパの夜はふけて」等で活躍中のソプラノ歌手・下垣真希様来館 ・オープニングセレモニー 10/12 (土) 来賓：三島房夫さん、倉井毅さん、原教育部長他多数参加、ゴスペルオーブさん特別参加 ・アート de トーク (10/19) 春日美由紀さん ・ギャラリートーク (11/3) (11/17) (12/15) (12/22) ・講演会 (12/8) 講師：竹永三男さん、36 人 ・名碗会 (10/20) 12 名 (11/10) 13 人 ・喫茶去 (10/26) 講師：松浦正典さん、17 人、(11/23) 講師：内田貴子さん、13 人
1/18～4/6 (68 日)	安来ゆかりの美術家たち 3 小企画展： イチオシ！美しき抹茶碗	609 人 388. 9 千円 645. 2 千円	安来市の公的施設が所有する美術品の展覧会第 3 弾。安来出身者だけでなく、安来市民に愛された近隣出身美術家たちの作品も展示。	・オープニングセレモニーは、なし。 ・展示している茶碗の人気投票を行い、来館者の関心を誘った。 ・アート de トーク (3/16) 春日美由紀さん ・ギャラリートーク (1/26) (2/23) (3/23) ・名碗会 (3/16) 14 名 ・喫茶去 (3/22) 講師：赤木友和さん 21 人
同時開催	加納莞蕾展 3/16～5/19 莞蕾の願いー今こそ世界平和を 5/25～4/6 今願うー世界の平和を	※※※※	莞蕾の活動は今、中学歴史教科書にも記され、次世代につながっていかうとしている。莞蕾の平和への思いを絵画作品と資料を通じてご覧いただく。	・パネル、資料、作品など莞蕾の平和への活動の軌跡を展示。 ・人権、平和などをテーマに、名誉館長のお話を聞く団体さんの来館も多かった。

2024年度 企画展 お客様アンケート（抜粋）



会期：3月16日～5月19日



会期：5月25日～7月28日



会期：8月3日～10月6日

40代
安来市
男性

作家の特徴がしっかりと説明されていてよかった。

60代
松江市
女性

手織りの体験、とても楽しかったです。来館者で一枚の布を完成させるという企画が素敵です。

50代
米子市
女性

ギャラリートークで青木さんに解説をしていただき、古布を見せてもらう貴重な機会をつくってもらい、ありがとうございました。

70代
山口県
男女

島根の地でこれほどの「民芸」が息づいていることに驚きました。

70代
松江市
男性

もう少し展示作品が多い方がよい。

10代
飯南町
女性

子どもの時から大好きな作品だったので、とても素敵な時間を過ごしました。王さまシリーズ1つ1つの色使いが印象的です。

50代
鳥取県
女性

『くつがいく』戦争をくつの視点で描いているのが印象的でした。

40代
米子市
女性

原画展、画材の種類が知りたかったです。

40代
米子市
女性

アニメや子ども用椅子があったので、子が楽しく過ごせ、大人も展示をゆっくり見ることができた。

50代
男性

古備前の作品は時代を超え、現在に至るまで残っていることに感動を覚えました。

50代
鳥取県
女性

堀尾吉晴、千利休、尼子経久がキャラクター化されたイラストは親しみやすく、つつい吹き出しのコトバ（解説）を読んだ。ぐっと引き付けるGoodアイデア！

70代
奈良県
男性

富田川河床遺跡についてより詳しく知りたいと思いました。故郷の貴重な歴史を気付かせてもらえる企画だと思います。

50代
東京都
女性

焼き物について無知でしたが、備前焼についてよくわかる説明文でたいへんありがたかったです。



会期：10月12日～12月23日



会期：1月18日～4月6日



会期：通年

70代
雲南市
男性

島根にもこういう画家さんがいたことを知り、もっと知って欲しいと思い、もっと広めたいと思いました。

70代
広島県
女性

わかりやすい説明がしてあり、流れがよくわかりました。加納さんの平和・人に対してのやさしさがあちこちにあふれ、行動力・思いもすごいです。いろいろ勉強させてもらいました。

60代
出雲市
女性

ビデオが見ごたえがあります。よくまとめられていて、展示を見たあとにビデオを見るとより理解できました。

60代
雲南市
男性

絵ももちろん素晴らしいものでしたが、書も素晴らしいと思いました。

50代
安来市
女性

安来ゆかりの美術家の事も知れ、作品も観れて良かったです。

10代
松江市
男性

説明があり、わかりやすかった。絵をひきたたせるための工夫などがありよかった。

70代
福岡県
女性

茶わんの展示方法に工夫があり、見やすい。

60代
松江市
女性

加納美術館に多くの抹茶碗があることにおどろきました。今回の様に所蔵品を少しずつでも良いので展示してください。

40代
米子市
女性

来館の度に加納氏がフィリピンの大統領宛に送られた手紙や行動に感動します。もっと多くの人にこの方の事を知ってほしいです。

30代
鳥取県
男性

「平和」をテーマにした多彩な企画が多く、いつも注目しています。莞菴を切り口に、フィリピンの作家の作品展や、より広くアジアの視点で平和や友好をテーマにした作品展に期待したいです。

70代
鳥取県
男性

何回も安来市、松江市、出雲市には来ているのだが知らないことの多さを痛感。特にフィリピンとの戦争に際する加納氏の活動の内容、もっと皆が知るべきと感じた。

(別紙3-1)

入館者数及び入館料収入実績書

2024年度

	入館料収入 (円)	入館者 数 (人)	入 館 内 訳										イベント内容
			一般	学生	団体	他割引	DM割	パスポ ート	招待券	身障者	小人	イベント	
4月	265,100	466	77	0	0	169	3	23	130	48	10	6	4/29青木さんWS
5月	434,650	716	125	1	63	218	12	27	168	33	27	42	5/3青木さんWS(11) 5/5野白さんWS(10) 5/25講演会(21)
6月	539,000	830	165	6	20	313	8	19	124	32	88	55	6/30講演会(55)
7月	595,200	1,021	200	10	0	347	3	31	103	60	267	0	
8月	224,000	462	69	2	25	112	2	15	150	25	42	20	8/25講演会(20)
9月	284,300	621	116	4	21	129	2	18	145	39	105	42	9/22講演会(42)
10月	226,000	451	64	0	79	67	0	23	110	17	91	0	
11月	378,650	519	131	3	78	157	0	12	65	20	53	0	
12月	148,050	280	55	17	0	80	0	13	55	17	7	36	12/8講演会
1月	41,900	109	0	0	0	41	0	4	29	13	22	0	
2月	48,200	69	4	0	0	42	0	5	10	6	2	0	
3月	222,850	316	32	1	45	143	0	20	49	15	11	0	
合計	3,407,900	5,860	1,038	44	331	1,818	30	210	1,138	325	725	201	

無料対象人数:2,389人

(別紙3-2)

2024年度企画展団体・ご予約様来館者数明細

(10人以上)

企画展名	来館日付	団体様名	人数
こ う や げ す い ぎ 志	4月10日	大崎いきいきサロン様	10
	4月17日	奥田原サロン様	13
	4月19日	菅原うきうきサロン様	18
	5月9日	くにびき学園OB様	17
『 ぼ く 平 和 の 絵 ま 本 展 と	5月25日	ボランティアいずみ様	20
	5月28日	松江地区ろうきん友の会様	43
	6月7日	市教委ふるさと学習研修会様	35
	6月15日	尚風館様	17
	6月20日	福生東5区笑わやサロン様	11
	7月10日	鳥取市若狭会様	10
	7月20日	子どもディサービスわこう住吉様	14
古 備 前 と 城 下 町 ・ 広 瀬	8月24日	下山佐交流センター様	11
	8月24日	稗原ささゆりの会様	25
	9月20日	平田コミュニティセンター様	12
	9月27日	伯耆町日光公民館様	13
	9月28日	鳥取市宮下地区公民館様	21
	9月29日	長安寺仏教婦人会様	20
	9月30日	大本島根苑婦人会様	18
	10月3日	松江生協大庭支部様	15
	10月6日	西十神自治会様	22
人 間、 加 納 莞 菫	10月17日	宍道町福祉課様	16
	10月18日	米子 大和公民館様	21
	10月25日	JA出雲女性部四絡支部様	20
	11月6日	くにびき学園様	12
	11月7日	ろうきんものの会様	47
	11月7日	鹿島町老人クラブ様	35
	11月11日	菅田町老人会様	16
	11月13日	音訳ボランティア ザ・スピリッツ様	10
	11月17日	退職校長会様	10
	11月28日	松江生馬地区人権教育委員会様	17
	11月29日	城北公民館様	18
	12月2日	出雲 めめの会様	19
	12月19日	出雲広瀬ライオンズクラブ様	18
美 安 術 来 家 ゆ た か ち り 3 の	3月10日	出東地区更生保護女性会様	17
	3月19日	鳥取県文化財河本家保存会様	25
	3月22日	竹矢公民館様	20

(別紙 4-1)

2024年度 館外 講演会

【名誉館長】

日 付	場 所	主 催 者	人 数
6月30日	布部・安養寺	安養寺護持会	80
7月3日	松江市立東出雲中学校	松江市立東出雲中学校	180
7月19日	福生西公民館	福生西公民館ふれあい学校	30
8月9日	日南町総合文化ホール	日南町遺族会	80
8月19日	千里山コミュニティ多目的ホール	吹田市教育委員会	100
8月31日	千里山コミュニティセンター	市民が主役！吹田の会	200
9月4日	浜田市立旭中学校	浜田市教育委員会旭分室	120
9月14日	福生東公民館	福生東地区小地域懇談会	60
9月17日	ホテル一畑	松江湖城ライオンズクラブ	60
9月24日	山陰中央新報社松江文化センター	松江文化センター松江教室	23
10月8日	米子コンベンションセンター	退職女性教職員の会	100
10月16日	米子市夜見公民館	米子市(人権)地域懇談会	50
10月30日	仁万まちづくりセンター	仁摩サンドミュージアム	120
11月9日	西の島町役場	島根県同和教育推進協議会	50
11月22日	雲南市立海潮小学校	海潮小学校人権教育研究会	50
11月24日	出雲・出東コミュニティセンター	出東地区人権研修会	50
11月26日	吹田市立山田第二小学校	吹田市立山田第二小学校6年生	83
11月26日	吹田市立山田第二小学校	吹田市立山田第二小学校 教職員人権研修会	40
12月7日	米子市福米東公民館	福米東地区人権問題を学ぶ会	40
2月12日	浜田市立原井小学校	浜田市立原井小学校	40
3月6日	津和野町立津和野中学校	津和野町立津和野中学校	30

1586

(別紙4-2)

2024年度 児童生徒利用状況

日付	学校名	人数	
6月19日	安来市立井尻小学校	7	
7月5日	安来市立十神小学校6年生	55	
7月8日	安来市立布部小学校5・6年生	8	
7月12日	安来市立第一中学校	69	平和学習
9月11日	安来市立第一中学校	74	平和学習
9月19日	安来市立第一中学校 1年生	5	
9月19日	島根県立情報科学高校	5	
9月25日	安来市立第二中学校	24	平和学習
10月4日	安来市立第三中学校	49	平和学習
10月31日	安来市立広瀬中学校	45	平和学習
11月1日	安来市立伯太中学校	35	平和学習
11月1日	安来市立山佐小学校	4	
11月6日	安来市立布部小学校わくわく探検	5	
12月1日	島根県立三刀屋高校JRC部	17	
12月13日	安来市立布部小学校5,6年生	6	
1月20日	私立広瀬保育園年長組	28	

436

貸借対照表
令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,764,818	4,801,369	△ 1,036,551
預け金	175,027	175,027	0
売掛金	7,000	26,250	△ 19,250
未収金	432,415	1,361,600	△ 929,185
貯蔵品	5,459,421	5,760,448	△ 301,027
流動資産合計	9,838,681	12,124,694	△ 2,286,013
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預け金	512,258	163,042	349,216
投資有価証券	723,536,500	661,763,900	61,772,600
定期預金	1,100,113	1,100,111	2
普通預金	1,378	1,380	△ 2
基本財産合計	725,150,249	663,028,433	62,121,816
(2) 特定資産			
記念碑	3,651,491	3,739,162	△ 87,671
国際交流基金積立資産	4,988,094	9,445,178	△ 4,457,084
特定資産合計	8,639,585	13,184,340	△ 4,544,755
(3) その他固定資産			
建物	2,725,032	2,863,235	△ 138,203
什器備品	156,119	234,058	△ 77,939
構築物	74,196	97,639	△ 23,443
その他固定資産合計	2,955,347	3,194,932	△ 239,585
固定資産合計	736,745,181	679,407,705	57,337,476
資産合計	746,583,862	691,532,399	55,051,463
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,019,806	2,604,494	△ 584,688
未払消費税等	0	744,300	△ 744,300
預り金	59,165	41,855	17,310
流動負債合計	2,078,971	3,390,649	△ 1,311,678
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	2,078,971	3,390,649	△ 1,311,678
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	69,058,816	67,741,898	1,316,918
受贈投資有価証券	663,000,000	605,000,000	58,000,000
指定正味財産合計	732,058,816	672,741,898	59,316,918
(うち基本財産への充当額)	725,150,249	663,028,433	62,121,816
(うち特定財産への充当額)	6,908,567	9,713,465	△ 2,804,898
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定財産への充当額)	1,731,018	3,470,875	△ 1,739,857
正味財産合計	744,504,891	688,141,750	56,363,141
負債及び正味財産合計	746,583,862	691,532,399	55,051,463

正味財産増減計算書

令和6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	22	26	△ 4
基本財産受取配当金	23,659,900	17,842,800	5,817,100
基本財産運用益計	23,659,922	17,842,826	5,817,096
事業収益			
美術館入館料	3,407,900	3,306,300	101,600
受取指定管理料	9,395,000	10,697,000	△ 1,302,000
その他の事業収益	219,000	488,600	△ 269,600
事業収益計	13,021,900	14,491,900	△ 1,470,000
受取補助金等			
受取国庫補助金	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0
受取補助金等計	0	0	0
受取寄付金			
受取寄付金振替額	3,809,898	713,630	3,096,268
受取寄付金計	3,809,898	713,630	3,096,268
雑収益			
受取利息	4,443	85	4,358
雑収益	1,263,901	1,241,427	22,474
雑収益計	1,268,344	1,241,512	26,832
経常収益計	41,760,064	34,289,868	7,470,196
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	7,507,118	7,026,390	480,728
賞与	639,000	603,000	36,000
役員報酬	4,882,320	4,774,320	108,000
退職給付費用	167,500	97,500	70,000
法定福利費	1,843,053	1,809,275	33,778
福利厚生費	79,238	4,040	75,198
旅費交通費	994,948	782,654	212,294
通信運搬費	663,814	723,015	△ 59,201
減価償却費	327,256	366,366	△ 39,110
消耗品費	319,434	441,325	△ 121,891
修繕費	1,284,030	362,250	921,780
交際費	53,000	28,500	24,500
光熱水料費	2,811,069	2,754,451	56,618
賃借料	997,600	944,800	52,800
租税公課	373,200	744,900	△ 371,700
寄付金	5,005,000	505,000	4,500,000
警備委託費	264,000	264,000	0
美術館文化活動事業費	8,726,304	8,607,237	119,067
広告宣伝費	1,939,587	1,777,179	162,408
事務消耗品費	734,603	984,927	△ 250,324
研修費	60,600	0	60,600
設備管理費	1,213,479	1,180,319	33,160
支払助成金	639,286	460,965	178,321
諸会費	101,000	104,000	△ 3,000
雑費	491,676	423,020	68,656
事業費計	42,118,115	35,769,433	6,348,682
管理費			
役員報酬	542,480	530,480	12,000
給料手当	834,124	780,710	53,414
賞与	71,000	67,000	4,000
退職給付費用	0	0	0
会議費	70,906	57,387	13,519
交際費	14,950	30,250	△ 15,300
旅費交通費	167,000	152,500	14,500
通信運搬費	16,465	14,129	2,336
光熱水料費	312,341	306,050	6,291
租税公課	0	0	0
事務委託費	550,000	550,000	0
雑費	16,460	6,517	9,943
管理費計	2,595,726	2,495,023	100,703
経常費用計	44,713,841	38,264,456	6,449,385
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,953,777	△ 3,974,588	1,020,811
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,953,777	△ 3,974,588	1,020,811
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
投資有価証券売却益(他)	0	0	0
受取寄付金振替額	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,953,777	△ 3,974,588	1,020,811
当期一般正味財産増減額	△ 2,953,777	△ 3,974,588	1,020,811
一般正味財産期首残高	15,399,852	19,374,440	△ 3,974,588
一般正味財産期末残高	12,446,075	15,399,852	△ 2,953,777
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金(指)	1,005,000	5,568,000	△ 4,563,000
基本財産評価益等			
基本財産評価益(寄付金)	6,821,300	17,830,050	△ 11,008,750
基本財産評価益(投資有価証券)	58,000,000	126,000,000	△ 68,000,000
基本財産売却益	5,806,771	0	5,806,771
基本財産評価損等			
基本財産評価損(寄付金)	1,539,476	282,200	1,257,276
基本財産評価損(投資有価証券)	0	0	0
基本財産売却損	6,966,779	0	6,966,779
一般正味財産への振替額	3,809,898	713,630	3,096,268
当期指定正味財産増減額	59,316,918	148,402,220	△ 89,085,302
指定正味財産期首残高	672,741,898	524,339,678	148,402,220
指定正味財産期末残高	732,058,816	672,741,898	59,316,918
III 正味財産期末残高	744,504,891	688,141,750	56,363,141

2024年度収支実績書

(正味財産増減計算ベース)

公益財団法人加納美術振興財団

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位: 円)

科 目	(2024年予算)			(2024年度実績)				2024年度備考
	公益目的事業会計	法人会計	合 計	公益目的事業会計	法人会計	合 計	予算対比	
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産受取利息	0	0	0	22	0	22	22	定期預金利息
基本財産受取配当金	15,400,000	2,600,000	18,000,000	20,447,900	3,212,000	23,659,900	5,659,900	ウエスコ2,200万円、 大和、野村 各配当金
基本財産運用益計	15,400,000	2,600,000	18,000,000	20,447,922	3,212,000	23,659,922	5,659,922	
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	
事業収益								
美術館入館料	4,000,000	0	4,000,000	3,407,900	0	3,407,900	-592,100	入場料
受取指定管理料	9,395,000	0	9,395,000	9,395,000	0	9,395,000	0	安来市指定管理料
その他の事業収益	480,000	0	480,000	219,000	0	219,000	-261,000	喫茶去、名碗会参加料
事業収益計	13,875,000	0	13,875,000	13,021,900	0	13,021,900	-853,100	
雑収益								
受取地方公共団体補助金	0	0	0	0	0	0	0	
雑収益	650,000	0	650,000	1,268,344	0	1,268,344	618,344	山佐屋より60万、消費税還付42.5万
雑収益計	650,000	0	650,000	1,268,344	0	1,268,344	618,344	
寄付金	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産より振替	1,000,000	0	1,000,000	3,809,898	0	3,809,898	2,809,898	基金より・・助成金関連
経常収益計	30,925,000	2,600,000	33,525,000	38,548,064	3,212,000	41,760,064	8,235,064	
(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	6,930,000	770,000	7,700,000	7,507,118	834,124	8,341,242	641,242	職員給与
賞与	603,000	67,000	670,000	639,000	71,000	710,000	40,000	職員賞与
役員報酬	4,351,500	483,500	4,835,000	4,351,320	483,480	4,834,800	-200	常務理事手当
役員報酬(賞与)	477,000	53,000	530,000	531,000	59,000	590,000	60,000	常務理事
退職給付費用(中退共掛金)	90,000	0	90,000	117,500	0	117,500	27,500	中退共掛金
退職給付費用	0	0	0	50,000	0	50,000	50,000	退職金
法定福利費	1,500,000	0	1,500,000	1,843,053	0	1,843,053	343,053	厚生年金・健康・雇用・労働保険料
福利厚生費	20,000	0	20,000	79,238	0	79,238	59,238	番茶、コーヒー、職員結婚祝い金他
旅費交通費	620,000	80,000	700,000	994,948	167,000	1,161,948	461,948	ガソリン、電車、タクシー、高速 道利用料他
通信運搬費	720,000	80,000	800,000	663,814	16,465	680,279	-119,721	電話、郵便、インターネット使用料
減価償却費	475,000	0	475,000	327,256	0	327,256	-147,744	
消耗品費	500,000	0	500,000	319,434	0	319,434	-180,566	ガスキン、洗浄液交換他
修繕費	200,000	0	200,000	151,910	0	151,910	-48,090	展示室工事他
作品修復費	1,000,000	0	1,000,000	1,132,120	0	1,132,120	132,120	収蔵作品修復・クリーニング費用
光熱水料費	3,148,500	371,500	3,520,000	2,811,069	312,341	3,123,410	-396,590	電気、水道料
賃借料	550,000	0	550,000	601,600	0	601,600	51,600	看板土地、コピー機・電話機リース、 AEDリース
早稲田式システムリース料	396,000	0	396,000	396,000	0	396,000	0	システム利用料
警備委託費	280,000	0	280,000	264,000	0	264,000	-16,000	機械警備
美術館文化活動事業費	7,000,000	0	7,000,000	8,726,304	0	8,726,304	1,726,304	各種展示・イベント、莞菰資料整理他 費用
諸会費	80,000	0	80,000	101,000	0	101,000	21,000	各協会会費他
会議費	0	80,000	80,000	0	70,906	70,906	-9,094	理事会・評議員会会議費用
広告宣伝費	1,200,000	0	1,200,000	1,939,587	0	1,939,587	739,587	新聞広告、電柱広告等
事務消耗品費	700,000	0	700,000	734,603	0	734,603	34,603	ミック、印刷用紙、インク、他
設備管理費	1,200,000	0	1,200,000	1,213,479	0	1,213,479	13,479	消防設備、エレベーター保守点検、 浄化槽点検、庭木剪定他
研修費	0	0	0	60,600	0	60,600	60,600	職員研修(多根自然博物館)
租税公課	350,000	0	350,000	373,200	0	373,200	23,200	消費税
事務委託費(税務顧問料)	0	550,000	550,000	0	550,000	550,000	0	毎月の会計・決算・年末調整処理
寄附金	0	0	0	5,005,000	0	5,005,000	5,005,000	フィリピン・キノノ顕彰碑宛
交際費	0	50,000	50,000	53,000	14,950	67,950	17,950	香典、供花、贈答用花等
加納莞菰平和国際交流基金助成	1,000,000	0	1,000,000	639,286	0	639,286	-360,714	助成金、各種費用
雑費	485,000	15,000	500,000	491,676	16,460	508,136	8,136	(市)ゴミ収集券、書籍購入費、I B利用料、お土産他
経常費用計	33,876,000	2,600,000	36,476,000	42,118,115	2,595,726	44,713,841	8,237,841	
当期経常増減額	-2,951,000	0	-2,951,000	-3,570,051	616,274	-2,953,777	-2,777	
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-2,951,000	0	-2,951,000	-3,570,051	616,274	-2,953,777		
一般正味財産期首残高	14,739,404	0	14,739,404			15,399,852		
一般正味財産期末残高	11,788,404	0	11,788,404			12,446,075	(a)	
II 指定正味財産増減の部								
受取寄附金	600,000	0	600,000			1,005,000		加納莞菰平和国際交流基金宛寄付他
基本財産評価益(寄付金)						6,821,300	71,633,071	武田薬品38.9万円、みずほ643.2万円
〃(投資有価証券)						58,000,000	(b)	ウエスコ
基本財産売却益						5,806,771		三井住友
基本財産評価損(寄付金)						0		
基本財産評価損(投資有価証券)						1,539,476	12,316,153	ゆうちょ
基本財産売却損						6,966,779	(c)	キャノン23.5万円、住友673.1万円
一般正味財産への振替額	1,000,000	0	1,000,000			3,809,898		基金助成金
当期指定正味財産増減額	-400,000	0	-400,000			59,316,918	(d) = (b) - (c)	
当期指定正味財産期首残高	523,890,378	0	523,890,378			672,741,898		
当期指定正味財産期末残高	523,490,378	0	523,490,378			732,058,816	(e)	
III 正味財産期末残高	535,278,782	0	535,278,782			744,504,891	(a+e)	

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券

①時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

①建物

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以後に取得したものについては定額法によっている。

②建物付属設備

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定率法、平成19年4月1日から平成28年3月31日までに取得したものについては定率法によっている。

③構築物

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定率法、平成19年4月1日から平成28年3月31日までに取得したものについては定率法、平成28年4月1日以後に取得したものについては定額法によっている。

④什器備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定率法、平成19年4月1日以後に取得したものについては定率法によっている。

(4) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預け金	163,042	349,216		512,258
投資有価証券(基)	661,763,900	91,929,300	30,156,700	723,536,500
定期預金	1,100,111	2		1,100,113
普通預金	1,380		2	1,378
小 計	663,028,433	92,278,518	30,156,702	725,150,249
特定資産				
記念碑	3,739,162		87,671	3,651,491
国際交流基金積立資産	9,445,178	1,005,000	5,462,084	4,988,094
小 計	13,184,340	1,005,000	5,549,755	8,639,585
合 計	676,212,773	93,283,518	35,706,457	733,789,834

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
預け金	512,258	512,258	0	—
投資有価証券(基)	723,536,500	723,536,500	0	—
定期預金	1,100,113	1,100,113	0	—
普通預金	1,378	1,378	0	—
小 計	725,150,249	725,150,249	0	0
特定資産				
記念碑	3,651,491	3,387,395	264,096	—
国際交流基金積立資産	4,988,094	3,521,172	1,466,922	—
小 計	8,639,585	6,908,567	1,731,018	—
合 計	733,789,834	732,058,816	1,731,018	0

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
記念碑	4,383,590	732,099	3,651,491
小 計	4,383,590	732,099	3,651,491
その他固定資産			
建物	5,471,381	2,746,349	2,725,032
什器備品	7,024,242	6,868,123	156,119
構築物	8,883,418	8,809,222	74,196
小 計	21,379,041	18,423,694	2,955,347
合 計	25,762,631	19,155,793	6,606,838

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
使途の制約の解除による振替額	3,728,275
減価償却費計上による振替額	81,623
合 計	3,809,898

10. 重要な後発事象

該当なし。

11. 金融商品の状況

当法人は、公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券、株式、投資信託により資産運用する。なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

1. 金融商品の内容及びリスク

投資有価証券は、債券、株式、投資信託であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

2. 金融商品のリスクに係る管理体制

①資産運用規定に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規定に基づき行う。

②信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③市場リスクの管理

株式については時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

投資信託については、関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。

財 産 目 録

令和7年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手許保管	運転資金として	116,050
	預金	普通預金 山陰合同／広瀬支店	〃	3,593,825
		普通預金 島根県農協／広瀬支店	〃	13,819
		普通預金 島根県農協／広瀬支店	〃	38,141
		普通預金 ゆうちょ銀行	〃	2,983
	売掛金	PayPay	入館料	7,000
	未収金	松江税務署	消費税還付金	425,815
		加納山佐屋	邦訳本代	6,600
	貯蔵品	手許保管	広告宣伝用図録等	5,459,421
	預け金	大和証券㈱ 岡山支店	投資有価証券取得の為の預け金	175,027
流動資産合計				9,838,681
(固定資産)	基本財産	預け金	投資有価証券取得の為の預け金	512,258
			〃	0
		投資有価証券	運用益を公益目的事業及び 管理運営の財源としている。	663,000,000 25,926,400 27,108,000 7,502,100
		定期預金	運用益を公益目的事業の財源と している。	1,100,113
		普通預金	運用益を公益目的事業の財源 としている。	1,378
		記念碑	美術館の備品として使用 している。	3,387,395
	特定資産	〃	〃	264,096
		国際交流基金積立資産	基金資金として 基金資金として	4,988,094 0
		建物	美術館として利用している。	2,725,032
		什器備品	作品の陳列等に使用している。	156,119
		構築物	美術館の駐車場、案内看板等	74,196
固定資産合計				736,745,181
資産合計				746,583,862
(流動負債)	未払金	3月分経費未払分		2,019,806
	預り金	役員報酬、従業員給与他源泉税		59,165
流動負債合計				2,078,971
負債合計				2,078,971
正味財産				744,504,891